

瀬戸内海は環境、天然資源と人との関わりが非常に複雑な海域です。ここでどのような自然環境があり、どのような人の行為があるか、また、希少な生物の生息実態を明らかにしたテキストを学生実習、啓発活動のために作成しました。

永遠に残したい

そ ね ひ が た

曽根干潟

世界的に貴重な野鳥と
生きた化石カブトガニの楽園

大塚攻・向井宏・清野聡子・林修・高橋俊吾・
清水則雄・足立賢太・近藤裕介（編）



目次

はじめに	1
目次	

第1章	干潟と人々の暮らし	6
	コラム① 曾根干潟と私の研究生活	13
	コラム② 干潟の漁労を支えた道具	14

第2章	曾根干潟の特徴	16
	コラム③ 洋上風力発電の問題点	24

第3章	曾根干潟の生物たち	26
	はじめに	26
	海棲哺乳類	27
	鳥類	28
	コラム④ 曾根干潟の渡り鳥	34
	魚類	35
	甲殻類	36
	貝類	41
	刺胞動物・環形動物	47
	海浜植物	49
	海藻類	51
	海草類	51
	コラム⑤ グリーンタイドとは何か	52

第4章	カブトガニ	54
	4-1 曽根干潟个体群の現状	54
	コラム⑥ 曽根干潟カブトガニのDNA解析からみた 曽根干潟と瀬戸内海のつながり	63
	コラム⑦ カブトガニ保護と漁業	64
	4-2 カブトガニの一生	66
	コラム⑧ カブトガニの飼育と産卵	71
	コラム⑨ カブトガニの食べ物	72
	4-3 生きている化石、カブトガニとその進化	73
	コラム⑩ 瀬戸内海のナメクジウオ	80
	コラム⑪ 淡水にもいる生きた化石	81
	4-4 LAL/TALのお話～カブトガニは私たちの元気の源	82
編集後記		91
参考文献		92
索引		99
著者紹介		102